

6 避難場所一覧 手稲区



指定緊急避難場所 兼 指定避難所 (基幹)

- ▶災害から身を守るために緊急的に避難する場所です。災害の種類ごとに指定しています。
- ▶災害の危険性がなくなるまで一定期間滞在などする指定避難所 (基幹) を兼ねています。

令和7年12月1日時点

施設名・住所	土砂	洪水	施設名・住所	土砂	洪水	施設名・住所	土砂	洪水
西宮の沢小学校 西宮の沢2条4丁目15-1	○	②	新陵中学校 新発寒5条4丁目4-1	—	②	手稲区体育館 曙2条1丁目2-46	○	②
富丘小学校 富丘1条6丁目4-1	○	①	新陵小学校 新発寒6条6丁目3-1	—	②	稲陵中学校 曙7条2丁目6-50	—	②
手稲中学校 富丘3条5丁目2-1	○	①	手稲鉄北小学校 前田2条12丁目1-2	○	②	手稲山口小学校 曙11条2丁目7-1	—	②
手稲中央小学校 手稲本町3条2丁目6-1	○	①	稲積中学校 前田4条5丁目2-1	○	②	星置東小学校 星置2条1丁目6-1	○	②
稲穂中学校 稲穂4条2丁目18-10	×	×	稲積小学校 前田5条7丁目1-1	○	②	星置中学校 星置3条5丁目13-1	○	②
稲穂小学校 稲穂4条5丁目12-5	×	×	前田小学校 前田6条11丁目3-1	—	②	手稲北小学校 手稲山口653番地2	○	①
手稲西小学校 金山3条2丁目8-60	○	①	前田中学校 前田7条13丁目1-1	—	②	北海道科学大学 前田7条15丁目4-1	—	②
手稲西中学校 金山3条2丁目8-7	○	①	前田中央小学校 前田8条12丁目2-1	—	②			
新発寒小学校 新発寒2条2丁目1115-307	—	②	前田北中学校 前田10条15丁目8-1	—	②			
新陵東小学校 新発寒5条4丁目2-1	—	②	前田北小学校 前田10条18丁目4-1	—	②			

凡例	
○	対象災害で開設予定のある避難場所
—	対象災害で開設予定のない避難場所
×	危険なため使用できない避難場所
①	全ての階に避難可能
②	2階以上への避難が必要
③	3階以上への避難が必要

指定避難所 (地域)

- ▶指定避難所 (基幹) を補完する施設であり、状況に応じて開設されます。

令和7年12月1日時点

施設名・住所	施設名・住所	施設名・住所	施設名・住所
手稲養護学校 稲穂3条7丁目6-1	手稲コミュニティセンター (手稲まちづくりセンター) 手稲本町3条1丁目3-41	手稲区民センター 前田1条11丁目1-10	稲穂会館 (稲穂金山まちづくりセンター) 稲穂3条5丁目1-28
北海道札幌稲穂高等支援学校 稲穂4条7丁目12-1	北海道札幌稲穂雲高等学校 手稲本町6条4丁目1-1	手稲前田児童会館 前田2条12丁目1-4	ペルコ手稲シティホール 西宮の沢3条3丁目2-1
金山会館 金山2条2丁目3-1	新発寒地区センター (新発寒まちづくりセンター) 新発寒5条4丁目2-2	祥龍寺・瑞龍閣 稲穂2条1丁目3-4	
札幌手稲高等学校 手稲前田497番地2	星置地区センター (星置まちづくりセンター) 星置2条3丁目14-1	タケシンスクエアビル 前田4条10丁目2-8	

▶開設状況は「さっぽろ防災ポータル」や「札幌市防災アプリ そなえ」(P19を確認) で確認できます。

7 わが家の防災メモ

- 避難地図 (P3 ~ P12) を見て、自宅などの位置に○をつけ、**内水氾濫・洪水・土砂災害**の危険度を把握し、**避難の方法**を確認しましょう。
- きりとり線がありますので、すぐに見られるよう掲示しておくことができます。

1 内水氾濫避難地図 (P3 ~ P12の左側ページ) で、内水氾濫の危険度を把握しましょう。

A | 浸水の深さより居室が高い。 → はい いいえ

▶チェック方法
自宅などは何色で着色されていますか?

※一般的な戸建住宅を想定したチェック方法です。
(1階の床の高さは地面から0.5m、2階の床の高さは地面から3.0mを想定)

1階が浸水する可能性があります。
自宅などが2階建てであれば「はい」に✓
マンションなどの場合は、2階以上にお住まいであれば「はい」に✓

1階が浸水する可能性は低いので「はい」に✓

2 洪水避難地図 (P3 ~ P12の右側ページ) で、洪水の危険度を把握しましょう。

B | 浸水の深さより居室が高い。 → はい いいえ

▶チェック方法
自宅などは何色で着色されていますか?

※一般的な戸建住宅を想定したチェック方法です。
(1階の床の高さは地面から0.5m、2階の床の高さは地面から3.0mを想定)

2階以上まで浸水する可能性があるため「いいえ」に✓
マンションなどの場合は3階以上にお住まいであれば「はい」となることがあります。

1階が浸水する可能性があります。
自宅などが2階建てであれば「はい」に✓
マンションなどの場合は、2階以上にお住まいであれば「はい」に✓

1階が浸水する可能性は低いので「はい」に✓

C | 家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫流 河岸侵食) に入っていない。 → はい いいえ

3 避難地図 (P3 ~ P12の両側ページ) で、土砂災害の危険度を把握しましょう。

D | 土砂災害警戒区域 () に入っていない。 → はい いいえ

4 避難の方法を確認しましょう。

- A ~ D がすべて「はい」 → 水が引くまでとどまることができ、備えが十分であれば**在宅避難が可能**です。
◎最低3日分の食料品・飲料水やランタン、乾電池などの備蓄品を用意しましょう。
- ひとつでも「いいえ」がある → 自宅などにとどまることは危険です。
避難情報が出た場合や周辺が浸水するなどして身の危険を感じた場合は、**速やかに安全な場所へ避難**しましょう。

指定緊急避難場所 兼 指定避難所 (基幹) 親戚・知人宅など

→P17の避難場所一覧で確認

【施設名】	【名前】	【TEL】
【住所】	【住所】	

◎すべて「はい」の場合でも、いざというときに備えて指定緊急避難場所などを記入しておきましょう。